

# 金井中だより

令和3年4月13日

## 第1号

校長 仙北屋正樹

4月の 言い方	英語	April (エイプリル)	春の言い方	Spring (スプリング)
	スペイン語	Abril (アブリル)		Primavera (プリマベラ)

### 142名の新1年生が入学し、1学期がスタート

4月6日(火)から新学期がスタートしました。始業式の日、朝から生徒の皆さんにとっては重大な発表!!クラスと担任の先生がプリントで配布されました。校長室にも聞こえるくらいの歓声が校庭から届きました。生徒の皆さんには重大なイベントです。その後は着任式と始業式を行い、新しい先生や異動された先生を紹介しました。朝の様子やそのように、その後にはしっかり担任の先生の指示に従い、入学式の準備などをしていていました。春休み中は静かな校舎も、やはり生徒のみなくさんが使っていると、息を吹き返したように、何となく色づいたような感じがしました。ただ、何人かの生徒さんから「〇〇先生は、何でいなくなっただんですか!ひどい!」という質問を受けました。先生たちは同じ学校にはずっといられないことを説明しましたが、何となく納得できないような顔で帰っていききました。生徒のみなさん、ごめんなさい。校長先生が命令したのではないので誤解しないで下さいね。



4月7日(水)は学校の大きな行事である入学式が行われました。今年も残念ながらコロナ対策の影響で、いくつかの制約を受けながらの入学式になりました。でも、新入生のみなさんは、そのようなことを感じさせないほど元気な声で、担任の先生から名前を呼ばれると返事をしていてくれました。式での態度もとても立派で、全員が気持ちを合わせて、しっかりと礼と挨拶をしていてくれました。歓迎の言葉は生徒会長の海老原世南さんが、式に出席できなかった在校生を代表して勉強や部活などの説明をし、その言葉を新入生のみなさんが真剣に聞き入っていたのが印象的でした。きっと心の中は、不安と期待でいっぱいだったのではないのでしょうか。大丈夫です。金井中の先輩はみんな親切ですから。新入生代表の言葉は、柏木美緒さんが立派な挨拶で1年生としての決意を述べてくれました。さあ、これから全校生徒458名で金井中を盛り上げましょう。

### 早くも新入生勧誘部活争奪戦がスタート!

4月9日(金)の⑤⑥時間目を使い、体育館で新入生向けの委員会・部活動説明会が開かれました。残念ながらコロナの影響で、全校生徒が体育館で集まることは難しいために2・3年生は発表者のみが参加し、その他の2・3年生はリモートで見守る形をとりました。最初に、各委員会の委員長さんが仕事内容を説明して、新入生の参加を呼びかけてくれました。例年は簡単に進んでしまう委員会紹介なのですが、今年はいろいろな工夫があって、なかなかおもしろい発表となっていました。それにも負けず、部活動紹介はいつもよりパワーアップしていたようです。毎回美術部の紹介は、不思議なおもしろさで話題になっていましたが、今年も期待は裏切らずに楽しませてくれました。ただ、今年は美術部に影響を受けたのか、各部活が様々な工夫を凝らして紹介してくれました。中には、先生も協力していた部もありました。あっという間に終わるぐらい楽しい委員会・部活動紹介になりました。新入生のみなさんは、この紹介を参考にして参加してくださいね。



## 3年生の進路が決定しました！！

3月2日（火）に都立高校の合格発表がありました。その発表により、3年生全員の進路が決定しました。おめでとうございます。今回の受験は、コロナの影響で今までとは全く違う方法で受験が進み始めました。まずは、高校説明会が例年とは違う方法で開催され、人数制限があったこともあり、参加できない人が多数出てしまう事態が生まれてしまいました。また、願書の提出も昨年度までは自分で高校に持って行くのが普通でしたが、今年度は郵送で提出し、受験票は学校に郵送されてくるという形になりました。ほかにもたくさん変わってしまったこともあり、3年生の皆さんは戸惑ってしまったことがたくさんあったと思います。また、保護者の皆さんも不安な点がたくさんあり、落ち着かない時間を過ごされたことと思います。学校では、なるべく不安なことがないよう進めてきたつもりですが、行き届かない点もあったかと思えます。申し訳ありませんでした。数々の困難を乗り越えて3年生の皆さんの進路が、このように早く決まりましたのは奇蹟に近いと思います。よく頑張ってきた成果ですね。さて、中学校生活も残り少なくなってきました。緊急事態宣言が延長されましたが、金井中ではできるだけ楽しい行事を行うつもりです。良い思い出を作って卒業して行って下さいね。



© dak

## 道徳授業地区公開講座を行いました。

3月5日（金）に道徳授業地区公開講座を開催いたしました。例年であれば、保護者地域の皆様に公開するのですが、コロナ対策のために今年度は非公開で行いました。

- ・1年生は「自他を肯定的にとらえ、よりよい人間関係を築く」ということを主題として「クラスの中の自分」という教材を使って授業を行いました。クラスの中で「がんばる人」「笑顔が素敵な人」「運動が得意な人」などをそれぞれ一枚のカードに書き、それを本人に渡すという活動を行いました。これは、友達の個性などを肯定的にとらえようという授業の活動として有効な方法です。生徒も友達が自分を肯定的に見られているとということがわかり、和やかな雰囲気の中で授業が進められていました。
- ・2年生は「かけがえのない家族」という主題で「語りかける目」という東日本大震災を題材にした授業を行いました。10年前に起こった東日本大震災だけでなく、26年前に起こった阪神淡路大震災も含めて、それらの映像を見て感じたことを4人のグループに分かれて意見交換をするという内容でした。また、「震災に巻き込まれた時に守りたいもの」を話し合い、自分や家族のことを考えるよい機会にしているようにしました。3月11日を控えて、ご家庭でも家族の絆を考えてみてください。
- ・3年生は、3年間続けてきたアンガーマネジメントの最後の授業である「自分らしくいるために」という単元を行いました。この内容は、アンガーマネジメントの最終目的である「自分らしく」という自己肯定感を持っていいんだという内容です。人それぞれ考え方が違うのは当たり前なんだ。自分が信じた道を歩んでいいのだという考え方を持とうという学習です。内容をわかりやすくするために、3学年の先生方は学習する内容を自分たちで演じ、それを映像で流すという工夫をされていました。なかなかできないことです。3年生のみなさんには、これからの人生にアンガーマネジメントを役立ててもらいたいと思います。

☆それぞれの学年が、様々な工夫を凝らして個性的な授業を行っていました。コロナ禍でなければ、ぜひご覧いただきたかった内容でした。来年度は開催できるように祈るばかりです。

## お知らせ

・3月8日（月）～28日（日）の期間、町田駅近くにあるモディ4F特設会場に、本校で行った「町かど子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台」で作成したコメントツリーが展示されていますので、お時間がありましたらご覧ください。